

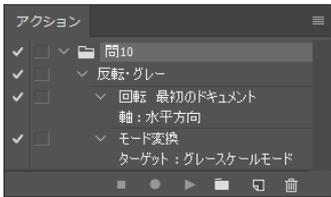
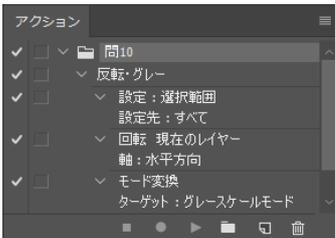
Photoshop クリエイター能力認定試験 エキスパート サンプル問題 第1部実技問題 採点シート

受験番号

受験者氏名

合計

※参考データを拡大して使用している場合は、0点とする。

問題	チェック内容	配点	得点
問6	詳細1 “問6_旗.psd”の画像が正しく配置されている。(“問6_旗.psd”の位置がレイヤー「APOLLO」のマスク範囲からずれている場合は2点とする)	4	
	詳細2 “問6_旗.psd”の画像が配置されているレイヤーがクリッピングマスクに設定されている。	4	
	詳細3 レイヤー「APOLLO」にレイヤー効果「ドロップシャドウ」が適用されている。(完成例とほぼ同様であればよいものとする)	4	
小計		12	
問7	詳細1 調整レイヤー「レベル補正1」が作成されている。(調整レイヤーの名称は問わないものとする)	3	
	詳細2 調整レイヤー「色相・彩度1」が作成されている。(調整レイヤーの名称は問わないものとする)	3	
	詳細3 画像のダイナミックレンジが広がるように補正されている。(目視チェック。調整レイヤーの使用の有無は問わないものとする)	3	
	詳細4 画像の彩度が補正されている。(目視チェック。調整レイヤーの使用の有無は問わないものとする)	3	
小計		12	
問8	詳細1 レイヤー「マテリアル」にレイヤーマスクが追加されている。	4	
	詳細2 レイヤー「マテリアル」のレイヤーマスクの形状が正しい。(目視チェック。フィルター「ウォーターペーパー」の適用の有無は問わないものとする)	4	
	詳細3 レイヤー「マテリアル」のレイヤーマスクのタコ部分のみにフィルター「ウォーターペーパー」が適用されている。(目視チェック)	4	
小計		12	
問9	詳細1 3つのスライス画像が保存されている。(スライスの位置が指定と異なる場合、または、画像が3つ以上保存されている場合は1点、画像が分割されていない場合は0点)	2	
	詳細2 HTMLファイル“q9.html”が保存されている。	2	
	詳細3 右側と左側のスライス画像がJPEG形式、中央のスライス画像がGIF形式で保存されている。(1つにつき1点)	3	
	詳細4 (HTMLファイルをWebブラウザで開いて確認)Webブラウザ上で、3つのスライス画像が正しく表示される。(画像が分割されていない、スライス間に隙間がある場合は0点とする)	2	
	詳細5 (Webブラウザ上で、中央のスライス画像をポイントし、ステータスバーを確認)中央のスライス部分に「index.html」へのリンクが設定されている。(リンク先が誤っている場合は2点)	3	
小計		12	
問10	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>図1</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>図2</p> </div> </div>		
	詳細1 “問10.psd”の画像が左右反転し、カラーモードがグレースケールになっている。(一方のコマンドのみが適用されている場合は1点とする)	2	
	詳細2 アクションがファイルとして書き出されている。	3	
	詳細3 アクションのファイル名が“問10.atn”となっている。(アクションのファイルをダブルクリックして、アクションパネルに追加されるアクションセット名を確認)	1	
	詳細4 アクションの名前が「反転・グレイ」となっている。	2	
詳細5 アクション「反転・グレイ」の中に、以下の2種が含まれている。(一方のみが登録されている場合は2点とする。また、不要なコマンドが登録されている場合は、1つにつき1点減点) 1)画像全体の左右を反転するコマンド(「回転 最初のドキュメント 軸:水平方向」《図1参照》) または、「設定:範囲選択(画像全体)」してから「回転 現在のレイヤー 軸:水平方向」《図2参照》) 2)「モード変換 ターゲット:グレースケールモード」	4		
小計		12	
合計		60	